

golang.tokyo #21 申し込み時課題

課題

課題1

次の仕様を満たす**tree**コマンドに似たコマンドをGoで作成してください。

- 引数で渡されたディレクトリ以下をツリー状に出力
- サブディレクトリについても再帰的に展開する

実行例

```
$ tree .
.
├── dir1
│   ├── dir11
│   │   └── file3
│   ├── dir12
│   │   └── file4
│   └── file2
└── file1
```

追加機能

必須ではありませんが、余力があれば上記の機能に加えて、追加機能を実装してください。追加機能の仕様は特に制限はなく、本家の**tree**コマンドにないものでも構いません。

追加機能とは、例えば次のように-Lで表示する階層の深さを指定できるようにするなどです。

```
$ tree -L 1 .
.
├── dir1
└── file1
```

課題2

課題1の解く上で工夫した点や難しいと感じた点について教えて下さい。

提出について

提出期限

2019年01月15日 17:00

提出方法

次のフォームから提出してください。

- <https://goo.gl/forms/RADB3WZQJCCaNYZr2>

抽選ロジック

golang.tokyo#21は以下の抽選ロジックによって参加者を決定します。

- 申し込み可能な人数をN人とし、課題申し込み者をM人とする
- 課題申し込み者M人のうち、点数が0点のものを取り除き、その人数をm人とする
- 回答頂いたものを運営で採点し、得点の高かった順に並べる
- N-mが0より小さい場合は、得点上位m人がgolang.tokyo#21に参加できる
- N-mが1以上の場合は、課題申込者m人と抽選で選ばれたN-m人の課題未提出者が参加できる

注意点

- 解答は第3者が見れる形で公開しないようにお願いします。
- 申し込み期限を過ぎて提出されたものは如何なる理由があっても受け付けません。
- 回答の提出に用いたGoogleフォームの投稿日時を提出日時とします。
- 提出して頂いた回答の一部を回答者が分からないようにgolang.tokyo#21で例として提示する可能性があります。
- 採点の方法の一部はgolang.tokyo#21で公開する可能性がありますが、詳細や個人の得点については公開しません。
- 回答者本人にも得点は開示致しません。